

# 新議長・副議長・各委員会構成決まる

## 改選後の新議会構成

### 議員の責務



仙北市議会議員  
青柳 宗五郎

て当選するが、当選した瞬間から仙北市民全体の代表者となる。したがって、一部の地域や特定の組織のみの代弁者であってはならない。仙北市のあるべき姿を常にイメージしながら、事業や予算への批判・監視のみならず、市民にとって必要な提言を行うための行動が求められる。

議員は、住所地の周辺住民や特定の組織の支援を受ける。

市全体を見据えた政策論争のためには、不断の研鑽が必要。

### 副議長就任にあたって



仙北市議会副議長  
荒木田 俊一

持する「議事を整理する」「議会の事務を統理する」「議会を代表する」四つの職務が地方自治法において規定されています。

副議長とは「議長に事故ある時」「議長が欠けた時」に議長に代わってその権限を行う者であり、法律的には他の機関のように議長の補佐機関ではありません。しかし、実際は議会の運営について議長から相談を受け意見を述べたり、また議員から議長側への

議会がその任務を達成するには、その適正な運営が必要ないことではありません。議長には「議場の秩序を保

可欠である。議員は、決して職員のように全ての行政事務に精通した執行機関のプロではないし、そのようになる必要もない。あくまでも、住民の意向を政策に反映させる代弁者として、住民との対話から必要な提言を行い実行させることこそが、大切な責務の一つではないだろうか。

この責務を全うするため、次の3点を目標としたい。

1、一部地域から市全体への視点の拡大  
2、追及型の質問から提言型の質問への転換  
3、自らの足で得る地域の課題や情報の収集

以上の事項を議員自ら実践することが、地域課題の改善へとつながるものと確信し、微力ながら、より信頼される議会へと進化するために、この身を奉じる決意である。

パイプ役となったりと、いわば潤滑的な役割も有するものと感じています。

就任しましてから2カ月を過ぎましたが、対外的な活動の多さに驚き、市民の議会に対する期待の大きさを改めて感じています。

2元代表制の中で議員個々の役割を発揮していく必要はもちろんのことですが、議会としての権限を十分に発揮できる環境作りにも留意し活動していきたいと思っています。

人の話を聞くことが下手な私で、相手の想いを受け止めることが十分でない場面を無くする事が大事と思っています。

そのためには健全な体と精神を維持する必要性は認識しながらも自分に甘くなりがちで付き合ひの良さに反省する時があります。

前議長が退任のあいさつの中で、職務を全うするには何より健康に留意してきた4年間であったと言われました。だれしもが健康には配慮していますが、さらに配慮を重ねて任務を全うしたいと思っています。

総務文教常任委員会



委員長  
田口 寿宜



副委員長  
門脇 民夫



委員  
八柳 良太郎



委員  
真崎 寿浩



委員  
平岡 裕子



委員  
佐藤 大成

市民福祉常任委員会



委員長  
伊藤 邦彦



副委員長  
黒沢 龍己



委員  
高久 昭二



委員  
小林 幸悦



委員  
小田嶋 忠



委員  
荒木田 俊一

産業建設常任委員会



委員長  
安藤 武



副委員長  
高橋 豪



委員  
稲田 修



委員  
阿部則比古



委員  
大石 温基



委員  
熊谷 一夫

予算常任委員会

委員長  
八柳良太郎

委員  
熊谷一夫

委員  
佐藤大成

委員  
高橋豪

委員  
門脇民夫

委員  
平岡裕子

委員  
田口寿宜

委員  
大石温基

委員  
阿部則比古

委員  
黒沢龍己

委員  
安藤武

委員  
八柳良太郎

議会運営委員会

委員長  
小林幸悦

副委員長  
真崎寿浩

委員  
高橋豪

委員  
門脇民夫

委員  
黒沢龍己

委員  
安藤武

委員  
八柳良太郎

議会広報編集特別委員会

委員長  
阿部則比古

副委員長  
熊谷一夫

大曲仙北広域市町村圏組合議会議員

副議長  
青柳宗五郎

議員  
安藤武

議員  
八柳良太郎

議員  
阿部則比古

議会選出監査委員

委員  
小田嶋忠

委員  
佐藤大成

委員  
高橋豪

委員  
門脇民夫

委員  
黒沢龍己

委員  
小林幸悦

委員  
真崎寿浩

委員  
高橋豪

委員  
平岡裕子

委員  
田口寿宜

委員  
大石温基

委員  
阿部則比古

委員  
黒沢龍己



今年度から国旗を掲げることとしました